わかたけかなえ保育園　職員提案奨励規程

 (目的)

第１条　この規程は、わかたけかなえ保育園における保育所保育の専門性の向上を図るために、所属する職員の創意工夫を奨励することを目的とします｡

(提案者)

第２条　提案の資格を有する者は､わかたけかなえ保育園に所属するすべての職員とします。

　　２　職員は、3名までの連名を持って提案をすることができます｡

　　３　職員は、同時に複数の提案をすることができます。

(提案の方法)

第３条　提案は、所定の提案書を作成し、わかたけかなえ保育園園長へ提出してください。

　　２　提案書は、以下に留意して作成してください。

　　　①　わかたけかなえ保育園の理念の実現に向かうものであること。

　　　②　保育所保育指針に基づいたものであること。

　　　③　運営規程、就業規則、給与規程の範囲内で実現できること。

　　　④　提案者自身が企画及び実施に主体的に関わるものであること。

　　　⑤　現実的で具体的であること。

(提案の時期)

第４条　提案は、随時提出することができます｡

(提案の審査)

第５条　提出された提案書の審査は、わかたけかなえ保育園園長及びマネージャーが提案日より1ヶ月以内に行います。

　　２　審査結果の種類は、以下のとおりとします。

　　　①　表彰

　　　　・提案を採用し、実施時期及び適用範囲などを勘案の上、随時実施します｡

　　　　・社会福祉法人わかたけ会理事会へ報告し、表彰を推薦します。

　　　②　採用

　　　　・提案を採用し、実施時期及び適用範囲などを勘案の上、随時実施します｡

　　　③　保留

　　　　・予算執行状況や人員配置などの理由により採用を見送ります。

　　　④　不採用

　　３　審査の結果は、すべての職員に開示します。

(表彰)

第６条　社会福祉法人わかたけ会理事会は、前条第2項①の推薦を受けた場合、就業規則第４２条④に基づき表彰します。

　　２　就業規則第４３条④に基づき、対象となる提案1件につき金３０，０００円の賞金を、表彰の決議直後の勤勉手当に加えて支給します。

　　３　賞金には、付随して発生する社会保険料に相当する金額を上乗せします。

　　４　賞金には、給与所得として所得税が課税されます。

　　５　連名による提案については、賞金を頭割りとします。

（附則）

第７条　この規程は、令和２年３月１日より実施します｡

職員提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 提　案　日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 提　案　者 |  |

(提案内容)

|  |  |
| --- | --- |
| タイトル | 「　　」 |
| 提案の動機 |  |
| 提案の実施方法（具体的に） |  |
| 実現が期待される理念の該当部分 |  |
| 根拠となる保育所保育指針の該当部分 |  |
| 特記事項 |  |

（以下審査員記入欄）

|  |  |
| --- | --- |
| 審　査　日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 審　査　員 |  |
| 審査の結果 | 表彰　・　採用　・　保留　・　不採用 |
| 審査の評価 |  |

職員提案書（例）

|  |  |
| --- | --- |
| 提　案　日 | 平成31年3月18日 |
| 提　案　者 | 山本　慎介 |

(提案内容)

|  |  |
| --- | --- |
| タイトル | 「誕生日は当日にお祝いしよう」 |
| 提案の動機 | 在園児童の誕生日のお祝いは毎月の「お誕生日会」で行っているが、欠席であったり、誕生日当日とは3週間以上離れていたりすることもあり、本人の実感が伴わないことがある。そもそも誕生日は「日」であって「月」ではなく、ひとりひとりにとってそれぞれの特別な日であると考えた。 |
| 提案の実施方法（具体的に） | 誕生日当日（欠席や休園日の場合は翌登園日）に個別にお祝いする。保育園特製のTシャツを用意して、誕生日当日の児童に終日着用してもらい、それを目にした職員や友達、保護者などからお祝いの言葉をかけてもらえるようにする。Tシャツは降園時に脱がせて回収するが、希望があれば着用したまま帰宅して、家庭で洗ってから返却してもらうようにする。食事などで汚れた場合の着替えや誕生日が重なっていることなども踏まえて、各サイズを複数枚用意する。 |
| 実現が期待される理念の該当部分 | 「子ども」「家庭」「施設」「職員」「地域」が苦労を分け合い喜びを分け合う関係を作る。職員間、職種間が連携を密にして、子どもたちひとりひとりを全員で理解できるようにする。 |
| 根拠となる保育所保育指針の該当部分 | （養護に関わるねらい及び内容）一人一人の子どもが、周囲から主体として受け止められ、主体として育ち、自分を肯定する気持ちが育まれていくようにする。 |
| 特記事項 | バッヂは危険で、タスキや帽子はすぐに脱いでしまうことも考えて、Tシャツが良いと考えた。Tシャツをプレゼントしてしまうと、別の日に着用したりして特別感がなくなるため回収した方が良いと考えた。誕生日当日を職員が失念してしまわないようなシステムが必要。 |

（以下審査員記入欄）

|  |  |
| --- | --- |
| 審　査　日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 審　査　員 |  |
| 審査の結果 | 表彰　・　採用　・　保留　・　不採用 |
| 審査の評価 |  |